

○建築用小規模審査項目別運用表

(130万円を超え500万円未満用)

工 事 成 績 採 点 表 (しゅん工) 出来形・既済部分・随時 (建築用 小規模)

※該当する検査を必ずチェックすること。

- しゅん工
- 出来形
- 既済部分
- 随時

●しゅん工検査で過去に出来形、既済部分、随時検査を実施している場合は、評定点等を手入力すること。
 なお、過去に3回以上ある場合は、対応していないので平均値を計算して手計算すること。

令和 年 月 日 作成

課

工 事 名		契約金額 (最 終)															円																			
受 注 者 名		工 期					令和 年 月 日～令和 年 月 日										完成年月日					令和 年 月 日														
考 査 項 目		監 督 員					工 事 担 当 係 長										検 査 員 (しゅん工)																			
		氏名					氏名										氏名																			
項 目	細 別	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e		
1. 施工体制	I. 施工体制一般			0																																
	II. 配置技術者			0																																
2. 施工状況	I. 施工管理			0																																
	II. 工程管理			0							0																									
	III. 安全対策			0							0																									
	IV. 対外関係			0																																
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形			0																																
	II. 品 質			0																																
	III. 出来ばえ																																			
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応 (※2)						0																													
5. 創意工夫	I. 創意工夫 (※3)			0																																
6. 社会性等	I. 地域への貢献等 (※4)										0																									
加減点合計 (1+2+3+4+5+6)		0 点					0 点										- 点					- 点					0 点									
評定点 (6.5点±加減点合計) ※1		①	65.0 点				②	65.0 点										③	- 点					④	65.0 点											
7. 評定点計 (※5)		65.0 点					出来形、既済部分、随時検査がなかった場合：(①*0.4+②*0.2+④*0.4) = 評定点計																													
8. 法令遵守等 (※6)							- 点										法令遵守等の該当事由																			
9. 評定点合計 (※7)		65 点					○7. 評定点計-8. 法令遵守等																													
所 見 (※8)		【監督員】										【工事担当係長】										【検査員】														

※1 1～3の評定(6.5点±加減点合計) + 4, 5, 6の評定 = 評定点

※2 工事特性は当該工事特有の難度の高い条件(構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に対して適切に対応したことを評価する項目である。評価に際しては、監督員からの報告を受けて工事担当係長が評価するものとする。

※3 創意工夫は、工事特性のような難度を伴わない工事において、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があった場合に評価する項目である。

※4 社会性等の評価では地域への貢献等の観点から、加減点評価のみとする。

※5 出来形、既済部分、随時検査があった場合：(①*0.4+②*0.2+③*0.2+④*0.2) = 評定点計 ※但し、③出来形、既済部分、随時が2回以上の場合には平均値

※6 法令遵守等は減点評価のみとし、評価は工事担当係長又は検査員がしゅん工検査時に行う。

※7 評定点合計は、四捨五入により整数とする。

※8 所見欄には評定結果の概要を記載する

※9 各検査項目ごとの採点は、別紙1～3検査項目別運用表によるものとする。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般	<input type="checkbox"/> 施工体制が適切である	<input type="checkbox"/> 施工体制がほぼ適切である	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 施工体制がやや不備である	<input type="checkbox"/> 施工体制が不備である
	2項目以下	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲が確認でき現場とも一致している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度の主旨を作業員等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受け払い簿等により適切に把握されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備され施工体系図も現場に掲げられ、現場と一致している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事規模に応じた人員、機械配置の施工となっている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 緊急指示等に対する対応が速やかである。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制一般について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他理由：			<input type="checkbox"/> 施工体制に関して、監督員から文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工体制に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
1. 施工体制	II. 配置技術者 (現場代理人等)	<input type="checkbox"/> 技術者が適切に配置されている	<input type="checkbox"/> 技術者がほぼ適切に配置されている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 技術者の配置がやや不備である	<input type="checkbox"/> 技術者の配置が不備である
	2項目以下	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人として、工事全体の把握ができており、また、発注者とのコミュニケーションが適切にとられている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事内容を理解したうえで、現場での臨機の対応ができています。また、良好な施工に努め、必要な工事書類が整理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書の照査が十分で現場との相違があった場合は適切に対応している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 法令上必要な技術者等（主任技術者、作業主任者、専門技術者）を必要に応じ配置している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業主任者を選任し配置している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 配置技術者について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに（次回）実施された。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他理由：			<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員から文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	<input type="checkbox"/> 施工管理が適切である	<input type="checkbox"/> 施工管理がほぼ適切である	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 施工管理がやや不備である	<input type="checkbox"/> 施工管理が不備である
	2項目以下	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 施工に先立ち現場条件を反映した施工計画が提案され、現場においても概ね一致している。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが適切にされている。 <input type="checkbox"/> 工事全体で使用機械、車両等で低騒音、排出ガス対策機械を使用している。 <input type="checkbox"/> 段階確認、立会の申請が適切な時期に行われている。 <input type="checkbox"/> 「施工体制点検表」チェックで指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。 <input type="checkbox"/> その他 理由：			<input type="checkbox"/> 施工監理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工監理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
	II. 工程管理	<input type="checkbox"/> 工程管理が適切である	<input type="checkbox"/> 工程管理がほぼ適切である	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 工程管理がやや不備である	<input type="checkbox"/> 工程管理が不備である
	2項目以下	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 現場条件の変更への対応が積極的に処理が早く、また地元調整を積極的に行い円滑な工事進捗を行った。 <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 工程表の内容が検討され充実している。 <input type="checkbox"/> 夜間や休日等の作業が少なく、余裕をもって工期前に完成した。 <input type="checkbox"/> 工程管理について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。 <input type="checkbox"/> その他 理由：			<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
III. 安全対策		<input type="checkbox"/> 安全対策を適切に行った	<input type="checkbox"/> 安全対策がほぼ適切に行った	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 安全対策がやや不備であった	<input type="checkbox"/> 安全対策が不備であった
	2項目以下	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 安全バトロール、安全教育等を実施し労働災害事故防止に努めている。 <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備されている。 <input type="checkbox"/> 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が十分反映され、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 使用機械、車両等の点検整備等がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。 <input type="checkbox"/> 山留め、仮締切等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> 足場や支保工について、組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。 <input type="checkbox"/> 工事現場における保安施設等の整備・設置・管理が的確であり、よく整備されている。 <input type="checkbox"/> 安全対策について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。 <input type="checkbox"/> その他 理由：			<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、法令遵守の措置内容に該当する場合。	<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員から文書による改善指示を行った。
IV. 対外関係		<input type="checkbox"/> 対外関係が適切であった	<input type="checkbox"/> 対外関係がほぼ適切であった	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 対外関係がやや不備であった	<input type="checkbox"/> 対外関係が不備であった
	2項目以下	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、関係官公庁等の関係機関と調整し、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、地元との適切な調整を行った。 <input type="checkbox"/> 積極的な地元対策を実施し、第三者からの苦情がなかった。または苦情によるトラブルが少なかった。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。 <input type="checkbox"/> 対外関係について、指摘事項がなかった。または、指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された。 <input type="checkbox"/> その他 理由：			<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員から文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理が不備である。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 承認図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理方法を工夫している。 <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録等により確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：				<input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。 該当すれば…d

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。(特に優れていればa) <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が試験基準を満足し、a及びbに該当しない。または、品質管理項目がない工事。 <input checked="" type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越るものがあり、ばらつきが大きい。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。 <input type="checkbox"/>
		<p>●必ずチェックする。</p> <p><input type="radio"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。(特に優れていればa)</p> <p><input type="radio"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。</p> <p>●品質関係の試験結果が試験基準を満足し、a及びbに該当しない。または、<u>品質管理項目がない工事。</u></p> <p><input type="radio"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越るものがあり、ばらつきが大きい。</p> <p><input type="radio"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。</p> <p>※品質管理資料による評定が困難な場合は、現地立会・試験結果等を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。</p>			<p><input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。該当すれば…d</p>	<p><input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督員が改造請求を行った。該当すれば…e</p>

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細 別	評価対象項目
5. 創意工夫	■ 準備・跡片づけ関係	<input type="checkbox"/> 測量・位置出しにおける工夫 <input type="checkbox"/> 現地調査方法の工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由： 詳細評価内容：
	■ 施工関係	<input type="checkbox"/> 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫 <input type="checkbox"/> 工場加工製品等の活用による副産物及び廃棄物の現象またはリサイクルに対する積極的な取り組み <input type="checkbox"/> 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫 <input type="checkbox"/> 電気設備工事等の配線、配管等の工夫 <input type="checkbox"/> 暖冷房衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫 <input type="checkbox"/> 照明・視界確保等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画・施工の工夫 <input type="checkbox"/> 運搬車両・施工機械等の工夫 <input type="checkbox"/> 型枠、足場、山留め等の仮設関係の工夫 <input type="checkbox"/> 施工管理及び品質向上等の工夫 <input type="checkbox"/> プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮設施工等の工夫 <input type="checkbox"/> 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫 <input type="checkbox"/> 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由： 詳細評価内容：
	■ 品質関係	<input type="checkbox"/> 集計ソフト等の活用と工夫 <input type="checkbox"/> 躯体工事の品質管理の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 施工の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 品質記録方法の工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由： 詳細評価内容：
	■ 安全衛生関係	<input type="checkbox"/> 安全仮設備等の工夫(落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等) <input type="checkbox"/> 安全衛生教育、技術向上講習会等、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 現場事務所、休憩所等の環境向上の工夫 <input type="checkbox"/> 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理または粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 <input type="checkbox"/> 周辺道路等の事故防止または一般交通確保等のための工夫 <input type="checkbox"/> 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫 <input type="checkbox"/> 作業時における作業環境改善等の工夫 <input type="checkbox"/> ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由： 詳細評価内容：
	■ 施工管理関係	<input type="checkbox"/> 出来形の管理等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 施工計画書または写真記録等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫 <input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフト等の活用 <input type="checkbox"/> CALSを活用した施工管理の工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由： 詳細評価内容：
	■ その他	<新技術活用>*新技術に関する下記3項目での加点は最大4点とする。 <input type="checkbox"/> NETIS登録技術のうち、試行技術を活用した。(2点) <input type="checkbox"/> 活用した試行技術が少実績優良技術もしくは、当該工事において発注者による活用効果調査結果の総合評価が120点以上の場合。(2点) <input type="checkbox"/> NETIS登録技術(試行技術を除く)のうち、『有用とされる技術』以外の技術を活用した結果、当該工事において発注者による活用効果調査の総合評価点が120点以上の場合。(4点) <その他> <input type="checkbox"/> その他 理由： <input type="checkbox"/> その他 理由： 詳細評価内容：
		評点： 0点

※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。
 ※2. 該当する数と重みを勘案して評定する。1項目1点を目安とするが、項目により2、4点で評価し、最大7点の加点評価とする。
 ※3. 上記の審査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、工事担当係長が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。
 ※4. 入札時の総合評価の提案に係る項目は評価しない。
 ※5. レ点を付した評価対象項目について、評価内容及び効果があった項目を詳細評価内容欄に記載する。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	II. 工程管理	<input type="checkbox"/> 工程管理が優れている	<input type="checkbox"/> 工程管理が良好である	<input checked="" type="checkbox"/> 工程管理が適切である	<input type="checkbox"/> 工程管理がやや不適切である	<input type="checkbox"/> 工程管理が不適切である
		<p>●下記の該当項目をチェックしたうえで右欄にて総合評価を行うこと。</p> <input type="checkbox"/> 現場又は施工条件の変更等による工期的な制約がある中で、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 隣接又は同一現場の他工事等との積極的な工程調整を行い、トラブルを回避した。 <input type="checkbox"/> 近隣住民（入居官署等を含む）調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 配置技術者（現場代理人等）の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 <input type="checkbox"/> その他 理由：			<p>●下記の目安を参考として総合的に評価する。（必ずチェックすること）</p> <input type="radio"/> a 4項目程度以上評価 <input type="radio"/> b 2項目程度以上評価 <input checked="" type="radio"/> c 1項目程度以下評価 <input type="radio"/> d 工程管理がやや不適切である <input type="radio"/> e 工程管理が不適切である	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策	<input type="checkbox"/> 安全対策が優れている	<input type="checkbox"/> 安全対策が良好である	<input checked="" type="checkbox"/> 安全対策が適切である	<input type="checkbox"/> 安全対策がやや不適切である	<input type="checkbox"/> 安全対策が不適切である
		<p>●下記の該当項目をチェックしたうえで右欄にて総合評価を行うこと。</p> <input type="checkbox"/> 建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理活動が、適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全協議会活動に積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：			<p>●下記の目安を参考として総合的に評価する。(必ずチェックすること)</p> <input type="radio"/> a 5項目程度以上評価 <input type="radio"/> b 3項目程度以上評価 <input checked="" type="radio"/> c 2項目程度以下評価 <input type="radio"/> d 安全対策がやや不適切である <input type="radio"/> e 安全対策が不適切である	

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

考査項目	細 別	対 応 事 項	【事例】具体的な施工条件等への対応事例
4. 工事特性 (施工条件等への対応)	■建物規模への対応	* 下記の対応事項に1つ以上レ点がつけば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 延べ面積10,000㎡以上の建物 <input type="checkbox"/> 地上9階以上又は建物高さ31m以上の建物 <input type="checkbox"/> 大空間のホール等を有する建物 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)	
	評点 = 0点	詳細評価内容:	
	■建物固有の機能の難しさへの対応	* 下記の対応事項に1つ以上レ点がつけば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 対象建物の耐震レベル <input type="checkbox"/> 建物機能の特殊性 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)	・ 建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準においてI類及びA類に属する工事 ・ 電気又は暖冷房衛生設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事 ・ 研究施設、美術館等、特殊機能・設備のある建物
	評点 = 0点	詳細評価内容:	
	■建物固有の施工技術の難しさへの対応	* 下記の対応事項に1つ以上レ点がつけば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 建築材料、設備機材、工法について、提案がある場合 【総合評価における技術提案は除く】 <input type="checkbox"/> 設計条件として、工法、材料及び設備システム(機材を含む)の特殊性 <input type="checkbox"/> 制約条件等があり、施工難度が特に高い場合 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)	・ パイロット工事、又は得意な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事 ・ 特殊な工法及び材料等を採用した工事 ・ 特殊な設備システムを採用した工事 ・ 免震新装置を設ける工事 ・ 大規模な山留め工法が必要な工事 ・ 敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り回しを行う工事 ・ 仮設備を設け、システムを停止することなく配管・配線等の大規模な盛替え等を必要とする改修工事
	評点 = 0点	詳細評価内容:	
■厳しい自然・地盤条件への対応	* 下記の対応事項に1つ以上レ点がつけば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時) <input type="checkbox"/> 軟弱地盤、支持地盤の影響 <input type="checkbox"/> 雨・雪・風・気温等の影響 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)	・ 地下水位が高く、ウェルポイント等の排水設備が必要な工事 ・ 液状化対策工法や地盤改良を伴う工事 ・ 冬季施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬季の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事	
評点 = 0点	詳細評価内容:		
■厳しい周辺環境、社会条件との対応	* 下記の対応事項に1つ以上レ点がつけば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 地中埋設物等の作業障害 <input type="checkbox"/> 工事の影響に配慮すべき建物等の近接物 <input type="checkbox"/> 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)	・ 工事に支障をきたす地中埋設物、酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事 ・ 工事場所周辺に近接工事があり、困難な調整を要する工事 ・ 場内に汚水処理装置(水替え)を必要とする工事 ・ 住居専用地域等で、騒音などの時間規制が条例で定められている工事	
評点 = 0点	詳細評価内容:		
■施工現場での対応	* 下記の対応事項に1つにレ点がつけば4点の加点とし、最大10点とする。 【長期工事における安全確保への対応】 <input type="checkbox"/> 12ヶ月を越える工期で事故が無く完成した工事(ただし全面一時中止期間は除く) 【災害等での臨機の措置】 <input type="checkbox"/> 地震、台風などにおいて、適切に臨機の対応を行った工事 【施工状況(条件)に対応した施工・工法等】 <input type="checkbox"/> 工事の実施にあたり各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事 <input type="checkbox"/> 工程上他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事 <input type="checkbox"/> 休日・夜間作業が工程の過半を超える工事 <input type="checkbox"/> 施設を使用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> 特に困難な調整を要する他工事(近接工区)の受注者が複数ある工事 <input type="checkbox"/> 外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事 <input type="checkbox"/> 特殊な室などで、工種が輻輳し困難な調整を要する工事 <input type="checkbox"/> 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受け他工事 <input type="checkbox"/> 同一敷地内における施設を使用しながらの建て替え工事で、工程の制約等が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)		
評点 = 0点	詳細評価内容:	施設を使用しながらの工事であったため、作業動線が利用者動線と重なる箇所もあったが、利用者を優先の上スムーズに工事を行った。	
	評 価	評点計: 0点	

※1. 工事特性は、最大20点の加点評価とする。なお、1項目に複数の内容がある場合又は、対象範囲が広い場合は、それ以上の点数を与えてもよい。
 ※2. 監督員が評価する「創意工夫」との二重評価は行わない。
 ※3. 評価にあたっては、監督員の意見も参考に評価する。
 ※4. レ点を付した評価対象項目について、評価内容を詳細評価内容欄に記載する。

考 査 項 目	細 別	a	a'	b	b'	c	
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	<input type="checkbox"/> 地域への貢献が優れている	<input type="checkbox"/> 地域への貢献がやや優れている	<input type="checkbox"/> 地域への貢献が良好である	<input type="checkbox"/> 地域への貢献がcよりやや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事項に該当しない ●下記の目安を参考として総合的に評価する。 (必ずチェックすること) <input type="checkbox"/> a 5項目程度以上評価 <input type="checkbox"/> a' 4項目程度評価 <input type="checkbox"/> b 3項目程度評価 <input type="checkbox"/> b' 2項目程度評価 <input checked="" type="checkbox"/> c 1項目程度以下評価	
		●下記の該当項目をチェックしたうえで右欄にて総合評価を行うこと。					
		<input type="checkbox"/> 災害時等に地域への救援活動等に協力した。 <input type="checkbox"/> 周辺地域の環境保全、生物保護等について、具体的な対策をした。 <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 広報活動や現場見学会等を実施して、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 地域イベントへの協力やボランティア活動等へ協力や参加をした。 <input type="checkbox"/> その他 理由：					

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	法令遵守等の該当項目一覧表		
8. 法令遵守等	措置内容	措置点数	総合点数
<input type="checkbox"/> ●同じ措置が繰り返され検討を要する、又は、3回以上の措置があった場合必ずチェック。(総合点数を、必ず右の欄に直接入力すること。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 1回目の措置について(下記の該当項目を1つ選択すること。該当がない場合、最下段の該当なしをチェックすること。)			
<input type="radio"/> 1.	入札参加停止3ヶ月以上	-20点	0
<input type="radio"/> 2.	入札参加停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点	0
<input type="radio"/> 3.	入札参加停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13点	0
<input type="radio"/> 4.	入札参加停止2週間以上1ヶ月未満	-10点	0
<input type="radio"/> 5.	文書注意相当	-8点	0
<input type="radio"/> 6.	口頭注意相当	-5点	0
<input type="radio"/> 7.	工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合(不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。)	-3点	0
<input checked="" type="radio"/> 8.	該当項目なし		
<input checked="" type="checkbox"/> 2回目の措置あり(下記の該当項目を1つだけ選択すること、複数選択しない。1回目を必ず選択しておくこと。)			
<input type="checkbox"/> 1.	入札参加停止3ヶ月以上		0
<input type="checkbox"/> 2.	入札参加停止2ヶ月以上3ヶ月未満		0
<input type="checkbox"/> 3.	入札参加停止1ヶ月以上2ヶ月未満		0
<input type="checkbox"/> 4.	入札参加停止2週間以上1ヶ月未満		0
<input type="checkbox"/> 5.	文書注意相当		0
<input type="checkbox"/> 6.	口頭注意相当		0
<input type="checkbox"/> 7.	不問		0
減点		0点	
<p>① 本評価項目(8.法令遵守等)で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表1から7の措置があった」場合に適用する。</p> <p>② 「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。</p> <p>③ 「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び②を履行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。</p> <p>④ 口頭注意未満の処分を受けた後、事故および災害等において安全対策の改善が見られない場合(監督員又は工事担当係長からの文書注意、口頭注意等)は、監督員又は工事担当係長の評価対象項目である安全対策において減点する。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。 2. 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。 3. 労働者の寄宿舎環境等について労働基準法上違反があり、送検等された。 4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。 5. 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。 6. 一括下請や技術者の専任違反等の建設業法、建設工事請負契約書に違反し、処分、措置又は勧告がなされた。(監督員が評価するⅠ.施工体制一般及びⅡ.配置技術者の項目との二重評価は行わない。) 7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。 8. 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 9. 監督または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。 10. 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。 11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。 12. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。 13. 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、作業員やガードマンの受け入れ、作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 14. 安全管理の措置が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。 15. 引渡後に事故等が発生し、受注者の責による重大な瑕疵が判明した。 16. 低入コスト調査で虚偽の報告があった。 17. 受注者の責により工期内に工事を完成出来なかった。 18. その他 理由: 			

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	<input type="checkbox"/> 施工管理が優れている	<input type="checkbox"/> 施工管理が良好である。	<input checked="" type="checkbox"/> 施工管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 施工管理がやや不適切である。	<input type="checkbox"/> 施工管理が不適切である。
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 施工に先立ち現場条件を反映した施工計画が提案されて施工を行っている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 段階確認、立会の申請が適切な時期に行われている。 <input type="checkbox"/> リサイクルへの取り組みが適切になされている。 <input type="checkbox"/> 建退共の証紙が適切に配布され管理されている。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備されている。 <input type="checkbox"/> 工事の関係書類及び資料整理がよい。 <input type="checkbox"/> その他 理由：			<input type="checkbox"/> 施工監理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工監理に関して、監督員から文書による改善指示に従わなかった。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用：

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形が特に優れている。	<input type="checkbox"/> 出来形が優れている。	<input type="checkbox"/> 出来形が特に良好である。	<input type="checkbox"/> 出来形が良好である。	<input type="checkbox"/> 出来形が適切である。	<input type="checkbox"/> 出来形がやや不適切である。 □ 出来形の管理に関して、監督員が文書で指示を行い改善された。 該当すれば…d	<input type="checkbox"/> 出来形が不適切であったため、工事請負契約書第31条に基づく修補指示を検査員が行った。 該当すれば…e
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 承認図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録の整備が、良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理方法が工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が、設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が良好で、施工の精度が高い。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録等により、確認できる。 <input type="checkbox"/> 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：						

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質が特に優れている。	<input type="checkbox"/> 品質が優れている。	<input type="checkbox"/> 品質が特に良好である。	<input type="checkbox"/> 品質が良好である。	品質が適切である。または、品質管理項目がない工事。	<input type="checkbox"/> 品質がやや不適切である。	<input type="checkbox"/> 品質が不適切である。
		<p>●必ずチェックする。</p> <p>○ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。(特に優れていればa)</p> <p>○ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。</p> <p>○ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきがやや大きい。</p> <p>○ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが大きい。</p> <p>● 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。</p> <p>※品質管理資料による評定が困難な場合は、現地立会・試験結果等を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。</p>					<p><input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員が文書で指示を行い改善された。</p> <p>該当すれば…d</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質が不適切であったため、工事請負契約書第31条に基づく修補指示を検査員が行った場合…e</p>

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

考 査 項 目	細 別	a	b	c	d
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばえ	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。(極めて良好であれば、aとする。) <input type="checkbox"/>	仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。 <input type="checkbox"/>	■ 他の事項に該当しない場合。	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。
		●必ずチェックする。 <input type="radio"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。(極めて良好であれば、aとする。) <input type="radio"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。 <input checked="" type="radio"/> 他の事項に該当しない場合。 <input type="radio"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。			